

2011年6月22日

(14:00)

第11-015号

各位

西武鉄道株式会社

西武鉄道の夏期運行計画等について

～電力使用制限に対応しつつ、お客さまへ最大限のサービスをご提供してまいります～

西武鉄道（本社：埼玉県所沢市 社長：白山 進）では、今夏の電力需給対策として、経済産業省が6月1日（水）に発表した電気事業法第27条に基づく夏期の電力使用制限令に対応する形で、7月1日（金）以降、夏期の運行ダイヤ、および駅施設等の節電を実施します。

これにより、当社線ご利用のお客さまには、本数を減らして運転する時間帯の縮小や車内温度を例年通り26℃に設定するなど、最大限のサービスをご提供しつつ、平日の12:00～15:00を中心に、昨夏の同期間における使用最大電力からの15%の削減に取り組んでまいります。

お客さまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、今後も電力事情により弾力的にダイヤや駅設備、電車内などでの節電施策の変更を行うことがございますので、あらかじめご了承ください。

詳細は下記の通りです。

記

●ダイヤについて

			7月1日から		
			日中(12:00～15:00)	10:00～12:00 および 15:00～16:00	朝・夕・夜間
平日	池袋線系	特急	通常運転		
		一般	本数を減らして運転 下記、備考参照	現在の本数の一部見直し 下記、備考参照	通常運転
	新宿線系 ※多摩川線 を含む	特急	運休	同左	通常運転
		一般	本数を減らして運転 下記、備考参照	現在の本数の一部見直し 下記、備考参照	通常運転
土休日	池袋線系	特急	通常運転		
		一般	通常運転		
	新宿線系 ※多摩川線 を含む	特急	通常運転		
		一般	通常運転		

【備考】

本数を減らして運転する時間帯を現在の10:00～16:00から
12:00～15:00に変更（縮小）します。

・多摩川線は12:00～15:00の本数を現在のおおむね20分間隔から15分間隔に変更します。

【10:00～12:00および15:00～16:00の変更点】

池袋線系

小手指～飯能間 おおむね 10 分間隔で運転します。

新宿線系

新宿線： 新所沢～本川越間 おおむね 10 分間隔で運転します。

国分寺線： おおむね 10 分間隔で運転します。

多摩湖線： 国分寺～萩山間 おおむね 10 分間隔で運転します。

多摩川線： おおむね 12 分間隔で運転します。

●電車内について

冷房	例年通りの設定（26℃）※弱冷房車除く。
客室灯	蛍光灯の一部を取り外して終日点灯（電力状況により、日中は消灯）

●駅構内について

		平日		休日
		日中(12:00～15:00)	朝・夕・夜間	
エレベーター		全て運転		
エスカレーター		全て運転(電力状況により一部停止)		全て運転
照明	ホーム・階段・待合室	消灯 跨線橋下は点灯	全て点灯	平日と同様
	コンコース	一部消灯		
	広告看板	一部消灯		
	旅客案内看板	消灯	一部消灯	平日と同様
	自動販売機	終日消灯		
待合室冷房		7月1日～ 28℃設定 (電力状況により使用停止)		28℃設定
券売機・改札機		一部使用停止	全て稼働	平日と同様
トイレの ハンドドライヤー・温水便座		終日使用停止		

●その他

西武鉄道本社部門等の取り組みとして、本社ビルにおける、空調・照明・エレベーター等の使用を極力控えることや、勤務時間を1時間繰り上げるサマータイムを実施することで、使用電力の削減を図っております。

以上